

様式（加速化）第1－3（第7条第1項関係）

第 号

平成30年4月18日

国土交通大臣 殿

認定管理番号 2830101

住 所 札幌市中央区大通西5丁目

昭和ビル6階

名 称 札幌ホテル旅館協同組合

代 表 者 米澤 佳晃

平成29年度訪日外国人旅行者受入加速化事業稼働率等実施状況報告書

訪日外国人旅行者受入加速化事業費補助金交付要綱第7条の規定に基づき、別紙のとおり関係書類を添えて報告します。

様式（加速化）第 1－3 別紙

宿泊事業者等団体

名称	札幌ホテル旅館協同組合			
住所	札幌市中央区大通西 5 丁目昭和ビル 6 階			
代表者氏名	理事長 米澤 佳晃			
連絡先	(011) 231-5027			
構成員	中村屋旅館・ホテル時計台・ホテルクラビーサッポロ 北海道第一ホテルサッポロ・ホテルサンルート札幌 ホテルハシモト・プレミアムホテル中島公園札幌 (構成員 5 者 うち補助対象事業者 5 者)			
団体事業	具体的な内容			
	実施時期			
	必要な資金の額及びその調達方法			
個別事業	具体的な内容	パスポートリーダー導入 3 件 トイレの洋式化 2 件 Wi-Fi 整備 1 件 デジタルサイネージ導入 1 件		
	実施時期	平成 29 年 6 月 23 日～平成 29 年 8 月 31 日		
	必要な資金の額及びその調達方法	補助対象経費 合計 4,886,000 円 補助金 合計 2,443,000 円		
全体稼働率の目標及び実績値		<事業開始前>	<目標>	<実績値>
	第 1 四半期	69.3 (%)	74 (%)	74.5 (%)
	第 2 四半期	87.9 (%)	90 (%)	91.3 (%)
	第 3 四半期	74.8 (%)	77 (%)	76.3 (%)
	第 4 四半期	74.4 (%)	78 (%)	78 (%)

<p>目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)</p>	<p>札幌の観光客数は上半期においては、道外からの観光客数は前年並みであったが、道内からの観光客数を24.1%上回り、全体の来札観光客数は17.2%増加していることにより目標値にほぼ近い形で達成できている。</p> <p>また、11月～1月まで「道民限定！泊まろうさっぽろキャンペーン」を実施し閑散期に道内客を札幌へ泊っていただくような施策を札幌市と協力し行った。</p>			
<p>合計外客宿泊者数の目標及び実績値</p>		<p><事業開始前></p>	<p><目標></p>	<p><実績値></p>
	<p>第1四半期</p>	<p>17,760 (人)</p>	<p>18,000 (人)</p>	<p>21,506 (人)</p>
	<p>第2四半期</p>	<p>22,387 (人)</p>	<p>23,000 (人)</p>	<p>27,890 (人)</p>
	<p>第3四半期</p>	<p>25,295 (人)</p>	<p>25,500 (人)</p>	<p>28,293 (人)</p>
	<p>第4四半期</p>	<p>13,569 (人)</p>	<p>14,000 (人)</p>	<p>33,911 (人)</p>
<p>目標を達成した理由 (達成できなかった場合はその理由)</p>	<p>来札の外国人が増加した要因に、平成28年7月に韓国の仁川や大邱の空港と新千歳空港を結ぶ新たな航空会社が参入したことや元安・台湾ドル安が落ち着きをみせ、前年度上期に落ち込んでいた中国・台湾からの宿泊者が増加したため上半期で初めて100万人を超えたことにより外国人宿泊数の伸びがみられた。また、下半期においても順調に来札外国人は伸びてきている。</p>			
<p>その他事業評価に関する事項及び当該事業評価を踏まえた次の一年間における事業の改善策</p>	<p>現在、札幌市や札幌観光協会と協力し、ICT事業（人流×購買データを活用したインバウンド向け消費・周遊促進サービス実証）の準備をしており、宿泊データと人流データをからめ、さらに外国人観光客の動向を正確に把握し、そのデータを有効に利用し、さらなる外国人観光客の取り込みに役立てていきたい。</p>			